

令和2年9月市議会定例会 一般質問

個別質問答弁書

質問第8号

井澤 毅

議員

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
1 新型コロナウイルス感染症による小中学校や家庭への影響についての質問				① 小中学校のテストの印刷費について、最初に小学校の場合ですが、小学校は单元ごとに教材会社から業者テストを購入しており、印刷はしていません。			
(1) 保護者の経済的負担軽減について							
ア 小中学校のテストの印刷費について				② 小学校では、学校によりテストをする時期や回数が違うことから、費用に差があり、保護者負担額が異なると思われます。			
(ア) 公費負担の学校と保護者負担の学校があるのはなぜか。また、費用負担者はどのように決めているか。学校によって費用負担者が異なることは公平性に問題があると考えますが、見解はどうか。				③ 小学校では、ワークブックやドリル等と同様に教材会社からテストを購入しており、直接的利益が児童に還元されることから、保護者の方に負担をお願いしています。学校に配当されている予算で、一部を購入している小学校もあると思いますが、学校の裁量に任せているところです。			
				④ 中学校は、一学期の中間・期末、二学期の中間・期末、三学期の期末などの定期テストについて問題を教員が作成し、業者に印刷を発注しています。			
				また、中間テストの代わりに、单元ごとのテストを作成して行っている学校もあります。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				⑤ 定期テスト・単元テストに関わらず、テスト日にテスト用紙を間に合わせるには、発注から納期の期間が短いこと、校正回数が多く短期間で納品が必要なことから、上田市の財務規則に規定する入札による印刷発注が難しい状況です。			
				⑥ また、印刷費は印刷する枚数より、版代にかかる経費が大きいことから、印刷費を生徒数で割ると、人数の少ない小規模校では負担が、わずかに多くなる傾向にあります。学校では、業者に発注せず、校内の印刷機で印刷するなど保護者負担を軽減させる工夫もしています。			
(イ) テストの印刷費を公費負担で統一する 予定はあるか。				① 私費負担を求める経費としましては、その直接的利益が児童生徒に還元されるものに対して、保護者の方に負担をお願いしています。			
				② また、全額公費にすると小学校で約2,400万円、中学校では4,000万円ほどの予算が必要になることから、公費で印刷費を負担することは難しいと考えます。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
学校制定品について				① 学校間で制服の購入費用に差があることについては、学校ごとに制服のデザインの違いや、素材の違いなどから費用に差が生じていると考えられます。			
(ア) 学校間で購入費用に差があるのはなぜか。							
(イ) 義務教育であることを踏まえて、学校間で購入費用に差がある中学校の制服を安価なものに合わせる考えはあるか。				① 中学校の制服については、学校と保護者で又は生徒を含めて話し合ってきたこと、これまでの各学校での歴史、学校ごとの特色などを考えますと、市内統一の制服にすることはなじまないのではないかと考えます。			
				② 現在でも、一業者からの購入ではなく複数業者から見積等をとるなどして、購入費用の適正化に努めています。今後も、ワイシャツやブラウスなど既製品の対応での可能性など、保護者の方の負担を軽減する方法を研究していきます。			
(2) 教職員の負担軽減について				① 学校においては、手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策に加え、ソーシャルディスタンスに気をつけ、三密を避けた学習活動など「新			
ア 新しい生活様式に合わせた学校運営を行う							

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
<p>ために教職員の負担が増加しているとの声があるが、実態はどうか。また、負担増加の対応策は検討しているのか。</p>				<p>しい生活様式」を維持し、児童生徒が安全に学校生活を過ごせるよう取り組んできました。</p>			
				<p>② コロナ禍での教職員の負担については、まず、学びを保障するため、授業の遅れを取り戻す工夫や調整が必要になったという負担が挙げられます。</p>			
				<p>③ この他に、一日一回の机や椅子の消毒、登校時の健康チェックカードによる児童生徒の健康状態の確認、カードを忘れた児童生徒への検温、ソーシャルディスタンスを保つための目張りテープ貼りなど、新型コロナ前には想定していなかった通常とは異なる新たな職務が発生している状況です。</p>			
				<p>④ こうした中、6月に成立した国の令和2年度第二次補正予算では、「学校の段階的再開に伴う児童生徒等の学びの保障」として、学校全体の指導体制の充実、学びの保障のため、教員の加配、学習指導員、スクール・サポート・スタッフなどを学校に追加配置する内容が盛り込まれました。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				⑤ 市では、臨時休業中に授業ができなかった未指導分の補充授業を行うための学習指導員と学習指導補助員、また、消毒作業や教員の授業の準備を行うスクール・サポート・スタッフについて、学校の状況を把握しながら、実施主体である県に対し、追加配置してもらえよう要望してきました。			
				⑥ 県からは、上田市の要望どおりの内示があり、新たに学習指導員を4校、学習指導補助員を20校、スクール・サポート・スタッフを16校に、順次、配置されているところです。			
				⑦ また、市の9月補正予算においては、学校の健康診断における感染症対策や校内の消毒等の衛生管理業務の強化のため、養護教諭補助者の報酬等に係る増額をお願いしました。			
				⑧ 健康診断においては、ソーシャルディスタンスを確保するため、例年より会場を分け、日数を多く設定する必要がありますし、養護教諭が中心に進め			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				<p>ている学校の衛生管理業務も、消毒液の準備や消毒作業等で負担が大きくなっています。</p>			
				<p>⑨ このため、補助員による養護教諭へのサポートの日数や時間を増加し、衛生管理業、保健業務の負担の軽減を図っていきたいと考えています。</p>			
				<p>⑩ 学習指導員をはじめ、教職員の体制を整え、それぞれの負担を軽減しながら、児童生徒と向き合う時間を少しでも長く確保し、学校全体での児童生徒へのサポート、寄り添った支援を行い、充実した学校教育活動に取り組んでいきたいと考えています。</p>			
イ 学校給食費の公会計化は検討しているか				<p>① 学校給食費の公会計化とは、学校給食費を地方公共団体の会計に組み入れる「公会計制度」を採用することであり、学校給食費の集金、管理を地方自治体が行うことで教員の負担を軽減し、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことを目指す「学校における働き方改革」の取組です。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				② このことを踏まえ、平成元年7月31日付け文部科学省より「学校給食費等の徴収に関する公会計化等の推進」についての通知があり、国の方向性が明確に示されました。			
				③ これによると、学校給食費などの学校徴収金については、基本的に学校、教師の本来的な業務ではなく「学校以外が担うべき業務」であり、地方公共団体が担っていくべきであるとされたところです。			
				④ さらに、文部科学省では、地方公共団体における学校給食費の公会計を促進すると共に、保護者からの学校給食費の公の徴収・管理業務を地方公共団体が自らの業務として行うことを踏まえて、「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」が作成されました。			
				⑤ 学校給食費の公会計化により、主に次の効果が期待出来ると考えています。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				⑥ まず一つ目は、見込まれる大きな効果として学校事務職員等の業務負担の軽減が挙げられます。学校給食費の徴収・管理業務を地方公共団体に集約すると、学校事務職員等は当該業務を担う必要がなくなります。			
				⑦ 二つ目は、学校給食費の納付方法が多様化し、保護者の利便性を向上させることができます。具体的には、私会計では特定の金融機関を指定するため、入学の際に口座を開設してもらう手間が発生しています。			
				⑧ 地方公共団体が指定金融機関に指定すれば、指定された金融機関のいずれからでも学校給食費の振替が実施できるようになります。			
				⑨ 三つ目は、学校給食費の徴収・管理業務の効率化として、学校給食費を管理するシステムを導入し、自治体の財務会計システムと連動させることで、率的に納付状況等を管理することが出来るようになります。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				⑩ 四つ目は、学校給食費を自治体の予算に組み込むため、経理面の管理・監督体制や監査機能も充実し、学校給食費の管理の透明性を向上させることが期待できると考えています。			
				⑪ このように様々の効果が期待できる反面、公会計化導入に係る一つ目の課題・調整事項として、学校給食を管理・徴収システムを導入する必要があり、システム導入には多額の費用発生しますが、現在のところ国庫補助等の財源措置がないため、すべて一般財源となってしまいます。			
				⑫ 二つ目は、公会計後の給食費徴収業務にあたり、給食費振替データの作成や入金確認、給食費未納者への納付勧奨等の収納対応に多くの人員が必要になり、これまで以上の人員体制の整備・強化が必要になっていきます。			
				⑬ 三つ目に、食材調達方法に関しても、業者選定や契約方法についても市の財務規則に沿った運用になるため、食材業者へ発注業務も私会計に比べて流動			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				的な対応が困難になることが想定されます。			
				⑭ その他、給食費管理システム導入にあたり住民基本台帳データとの連携や生活保護費との連携、欠食データの受け渡しのための学校間との連携等も必要になります。			
				⑮ このように、学校給食費の公会計化には、移行準備について、公会計化した地方公共団体の例によると、様々な課題や調整事項を整理するため、導入まで2年程度の準備期間を設定するのが標準的だと考えられています。			
				⑯ このため、毎年度の予算編成の指針として策定する実施計画への位置づけや組織の体制整備を要求しているところですが、公会計化を導入している自治体の費用対効果をさらに研究し、慎重に検討を進めていきたいと考えています。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
(3) 学習の進捗度について				① 年間指導計画は、それぞれの学年や学級において、その年度の学習活動の見通しを持つために、どの時期に、どの位の時間をかけて、どのように学習活動を展開するのか、また、その活動を通して、どの程度まで児童生徒の学びを高めていくのかを思い描きながら立てられるものです。			
ア 年間指導計画に対する進捗度はどうか。また、今後の見通しはどうか。							
				② 上田市内の学校では6月1日からの再開に際し、長期休業による学習の遅れを取り戻すため、時間割編成の工夫、夏休み期間の短縮、学校行事の精選など年間指導計画の見直し、再検討を行いながら、学びの保障を図ってきたところ です。			
				③ 長野県教育委員会が行った調査によりますと、「休業なく7月末まで登校できていた時の通常の学習進度を100%とした場合、7月末までに実際に学習できた進度」は、全県平均で小学校が83%、中学校が82%、また、順調に授業が進めば、年内には学習進度の遅れを取り戻せる見通しであるとしています。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				④ 市の状況は、県全体と同様の傾向であり、7月末時点では、平均で小中学校ともに80%の進捗となり、年内には遅れを取り戻せる見込みとなっています。			
				⑤ しかしながら、現在、上田圏域では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が多数確認され、感染拡大に警戒が必要な状況にあり、今後も休業措置を取らざるを得ない可能性もあります。			
				⑥ 教育委員会では、安全安心な学びの環境を第一に考えていますが、児童生徒、学校職員が感染した場合、当該学校で休業の措置を検討し、保健所の調査や助言により、学校内でのリスクが低いと判断された際には休業措置を取らない等、状況に応じた柔軟な対応をしていきたいと考えています。			
				⑦ 学習の遅れを取り戻すための詰め込み型の授業を行うのではなく、授業一時間一時間ごとの内容を充実させ、児童生徒が無理することなく学習を進めていけるよ			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	8	号	質問議員	井澤 毅	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				うにしなければなりません。			
				⑧ また、学校行事なども含めて児童生徒同士の関わり合いや集団生活から得る学びを大事にし、教育活動を進めていくことも非常に大切です。			
				⑨ これまでと同様に感染症対策を十分に講じながら、学校・家庭・地域が連携して、子どもたちを誰一人取り残すことなく、最大限に学びを保障し、新しい生活様式にも適応した学校教育活動に取り組んでいきます。			
				⑩ 今日のコロナ禍のような状況にあっても、各校独自の取組を通し、自ら考え、判断して行動する「生きる力」を育んでいきます。			